

美化協会活動『心を洗い、心を清め』にちじ、全聯実業 徐重仁氏自らトイレ掃除

2015年04月23日 10:48

出所：<http://www.chinatimes.com/newspapers/20150423002418-260113> 中國時報電子報



台湾美化協会理事長及び全聯実業総裁徐重仁 掃除用具を取り、掃除し始まった。

台湾美化協会理事長及び全聯実業総裁徐重仁の設立した台湾美化協会は掃除活動を積極的に行われています。掃除活動を通じ、心磨きという理念を広めている。設立して12年以來、40社以上の会社によって支持されている。20万人以上の人々は掃除を通じ、「成功は足元から」の協会理念を理解し始まった。今年4月、全聯実業、阿瘦実業、ローヤルホテルなど各社の参加者は共に2015年台湾美化協会年次大会に参加して、4月19日各社の参加者は自身で掃除実習を体験した。



日本を美しくする会発起人鍵山秀三郎、台湾へ参加に来た。

設立した13年目、今年のテーマは「心を洗い、心を清め！」の設定の上、4月18日、19日に年次大会を開催した。ハイライトは参加者たち自分自身掃除するのだ。4月19日全聯実業の総裁徐重仁、社長蔡篤昌、崇友実業代表取締役唐松章、阿瘦実業代表取締役羅榮岳、ローヤルホテルCEO沈方正をはじめ、ボランティアと日本を美しくする会の仲間たち新北市永平高校で掃除実習をした。班分けと掃除分業の上、日本掃除道の先輩の指導、参加者のチームワークで順番に掃除実習を行った。全聯総裁徐重仁は参加者たちに便器の掃除を指導して、蓋からネジまで、細かいところまでも徹底的に掃除し、凡事徹底の道理を教えた。

午前中の掃除、参加者の努力で環境が綺麗になり、2015年台湾美化協会の年次大会掃除実習は順調に終わった。